著作権は留保されております。再配布等の著作権にまつわる要望につきましては予め協会へご連絡ください。

AN-Conf/14 報告

第 14 回航空航法会議 (14th Air Navigation Conference) は、2024 年 8 月 26 日から 9 月 6 日の期間に ICAO 本部 (モントリオール) にて開催されました。この会議に関する ICAO のメディア発表(1)や会議資料(2)、会議報告書(3)は、参考資料に記載してある URL から入手できます。2024 年度の公益目的事業としてこの会議を調査することとし、会議に参加しましたのでその概要を報告します。

会議概要

110 の加盟国と 28 の国際機関から 871 名が参加するという大規模な会合でした。ICAO の今後の対応について何らかの判断を求める WP は 104 件、情報提供のための IP は 98 件が提出されました。議題は次のようなものでした。

Agenda Item 1: Update on the ICAO 2023-2025 Business Plan and long-term strategic planning

Agenda Item 2: Timely and safe use of new technologies

Agenda Item 3: Air navigation system performance improvement

Agenda Item 4: Hyper-connectivity of air navigation system

議題 1 では、主に ICAO の事業計画や長期戦略や、次回 ICAO 総会の技術委員会などが話題となっています。

議題 2 では、環境負荷軽減に対応する将来の航空インフラ、新技術の導入戦略、2026 年以降の Global Aviation Safety Plan (GASP)などが議論されました。また、現場で問題となっている電波干渉や安全上のリスクに関する課題の報告や、これに対する ICAO や諸国の対応を求める意見も出されました。

議題 3 では、GANP の改定に伴い、広範囲でより整合性の高い性能向上の戦略が話題となっています。

議題 4 では、短い時間ではありましたが、将来の航空機やその運用のあり方について意見交換がありました。Connected aircraft の概念案と実現を支えるシステムについて意見交換がありました。

会議の結果

会議の結果、22 件の勧告がまとめられました。これらの勧告の中には対応を求める事項がアクションアイテムとしてまとめられており、加盟諸国に求める 45 件、ICAO に求める 59 件が記載されています。勧告やアクションアイテムは、会議報告書である Yellow cover report (3)にまとめられています。

会議後は、これらの勧告の内容に応じて、ICAO 内の担当部局で対応が進められます。特に、ANC (Air Navigation Commission) が内容を確認して優先順位等を設定し、

著作権は留保されております。再配布等の著作権にまつわる要望につきましては予め協会へご連絡ください。

ICAO 内の調整を経て ICAO 内のパネル会議等の専門家会議に具体的対応に関する指示が出される見込みです。

AN-Conf/14 勧告事項一覧

1. Support to ICAO's programmatic business planning approach (1.1/1)
2. Resilience of the air navigation system (1.1/2)
3. Work towards enhanced alignment of the Global Aviation Safety Plan and the Global Air Navigation Plan (1.2/1)
4. Evolution of the ICAO Assembly Technical Commission (1.3/1)
5. Evolving aircraft technologies contributing to the long-term aspirational goal (2.1/1)
6. Addressing safety risks related to new and evolving aviation technologies and concepts (2.2/1)
7. Addressing global navigation satellite system interference and contingency planning (2.2/2)
8. Draft 2026-2028 edition of the Global Aviation Safety Plan (GASP, Doc 10004) (2.3/1)
9. Turbulence encounters as a global operational safety risk (2.3/2)
10. Project 30/10 – Optimized implementation of longitudinal separation minima (3.1/1)
11. Study into the feasibility of establishing an ICAO air navigation efficiency programme (3.1/2)
12. Enabling successful deployment of trajectory-based operations (3.1/3)
13. Free route airspace (3.1/4)
14. Delegation of responsibility for provision of air traffic services (3.1/5)
15. Addressing the safe integration of space transport operations into the airspace system (3.1/6)
16. Higher airspace operations (3.1/7)
17. Phasing out and/or optimizing the use of legacy systems (3.2/1)
18. Transition to flight and flow – information for a collaborative environment services and cessation of ICAO 2012 flight plan by 2034 (3.2/2)
19. Update to the global strategic level of the seventh edition of the Global Air Navigation Plan (GANP, Doc 9750) (3.3/1)
20. Update to the global technical level of the seventh edition of the GANP and its regional and national levels (3.3/2)
21. Validation, standardization, and implementation of the connected aircraft

著作権は留保されております。再配布等の著作権にまつわる要望につきましては予め協会へご連絡ください。

concept and air-ground connectivity strategy (4.1/1)

22. Aviation cybersecurity (4.2/1)

会議の状況

報告の内、次の4件については、至急の対応の必要性や影響の重大性をうたえる発言が会議中に多く見られ、会議後の報告の扱いやアクションアイテムへの対応としては優先順位が高いものになるのではと見込まれます。

- ・ GNSS への干渉やこれによる非常時対応に関する事項 (報告 7, 2.2/2)
- ・ 航空分野のサイバーセキュリティ (報告 22, 4.2/1)
- ・ 全世界的な航空運用の安全性のリスクとしての乱気流遭遇 (報告 9, 2.3/2)
- ・ 航空航法システムのレジリエンス (報告 2, 1.1/2)

全般的に、長期戦略を意識する発言が多く見られましたが、その上で至急の対応が必要な課題も提示されました。上記の4件は、今後の航空が GNSS と情報システムを基礎的なインフラとすることを意識しており、早期の障害解決が求められています。また、このようなインフラを前提とする新しい運用方式やその移行期間も含め、運用上のレジリエンスを求めています。また、航空関連の負傷者発生の原因となっている乱気流遭遇の解決手段として、情報インフラを活用する効果的な回避手段も期待されます。

この他、**Information session** では、ICAO 業務の近況や近々発表を予定している事項について情報提供がありました(4)。ICAO 文書の改定状況や、ICAO の標準化のあり方の見直しに関する資料なども含まれています。これらの資料は、今後の ICAO 関連動向を考える上で参考になると考えられます。

まとめ

当協会の公益目的事業として調査した AN-Conf/14 について、会議の概要を報告しました。この会議では、今後の ICAO の活動に関する説明が提供され、航空無線に係る多くのアクションアイテムを含む報告事項が決議されました。この報告が皆様のご参考になりましたら幸いです。

参考資料

- 1) <https://www.icao.int/Newsroom/Pages/ICAO-high-level-air-navigation-conference-charts-path-for-immediate-and-strategic-enhancements-for-aviation-sustainability.aspx>
- 2) <https://www.icao.int/meetings/anconf14/Pages/default.aspx>
- 3) <https://www.icao.int/Meetings/anconf14/Pages/Yellow-Cover-Report.aspx>
- 4) <https://www.icao.int/Meetings/anconf14/Pages/presentations.aspx>